

# 脆弱性情報提供サービス

## サービス概要

### 手間と時間の掛かる脆弱性管理のお悩みをご支援

#### 課題

脆弱性情報の収集が大変



公開情報源を元に、ご指定の製品／OS等の脆弱性情報を集約し、結果をご報告

#### 課題

自組織への影響有無確認が大変



ネットワーク環境や設定情報の事前確認を行い、脆弱性が貴社環境に影響を及ぼすかを分析・評価

※分析・評価オプションご利用の場合

### 本サービスの提供範囲

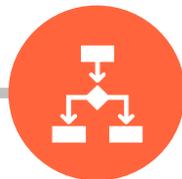
脆弱性情報の収集～自組織への影響分析まで行い、結果を脆弱性情報レポートとして、ご提供します。

情報収集

情報の絞込み

脆弱性の危険度を確認

システム影響を分析



レポートサンプル

脆弱性情報レポート				
脆弱性情報ID	脆弱性	脆弱性	脆弱性	脆弱性
1	Cisco Systems	High	2022-0410 Cisco IOS XE 15.6(3)M3	脆弱性
2	Juniper Networks	High	2022-0410 Juniper JUNOS 15.1R10-0	脆弱性
3	Juniper Networks	High	2022-0410 Juniper JUNOS 15.1R10-0	脆弱性
4	Juniper Networks	High	2022-0410 Juniper JUNOS 15.1R10-0	脆弱性



情報提供

毎月1回、メールにてレポート配信

## 情報収集元

- ベンダー公開情報
- JVN (Japan Vulnerability Notes)
- NVD (National Vulnerability Notes)
- IPA
- JPCERT/CC
- etc

## 対応製品

- Cisco
- Alaxala
- Juniper
- Aruba
- Allied Telesis

- F5
- CheckPoint
- Fortinet
- Paloalto
- TrendMicro

- Microsoft(Windows)
- Redhat Enterprise Linux

※ 記載以外の製品については、お問い合わせください

## 導入までの流れ

### ご要件確認

- ヒアリングシートご記入
- 対象製品/OS/バージョンを特定
- オプションご利用有無確認
- 配信先メールアドレス確認

### ご提供準備

- 情報収集先選定
  - レポート準備
  - テストメール配信
- <オプションありの場合>
- ネットワーク構成図確認
  - 利用機能、設定情報確認

### レポート作成

- 脆弱性情報収集
  - 脆弱性の危険度確認
  - レポート作成
- <オプションありの場合>
- 環境への影響有無確認

### サービス提供開始

- レポートを月次提供

## ご提供価格

プロダクト数	分析・評価オプションなし	分析・評価オプションあり
	月額	月額
1~10	9万円	18万円
11~20	18万円	36万円
21~30	27万円	54万円
31~40	36万円	72万円
41~50	54万円	108万円
51~	お問合せ	お問合せ

- ※ 初期導入費用が月額の1ヶ月分必要となります
- ※ プロダクト数は製品/OS/バージョンごとにカウントされます
- ※ 各プロダクトのご利用環境に対する脆弱性の分析・評価はオプションとなります
- ※ ご契約期間は1年間となります
- ※ 表示価格は税別です

